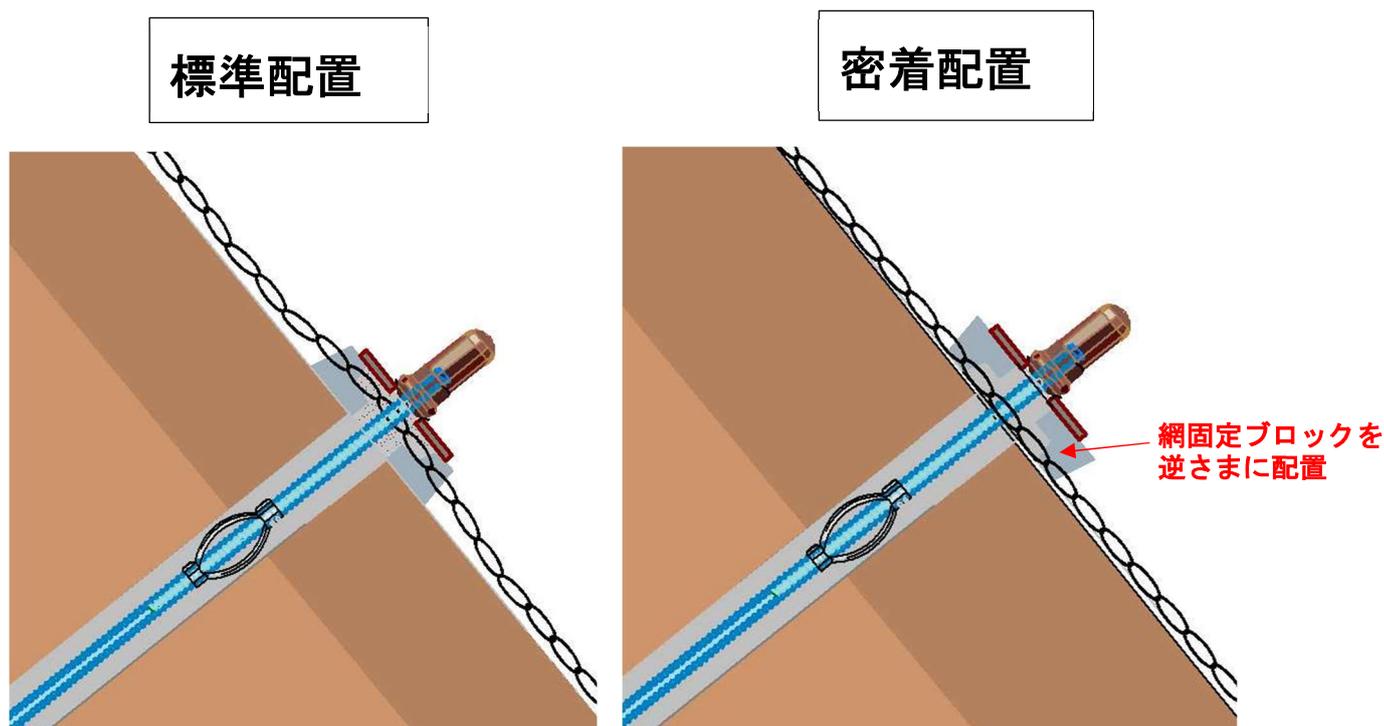


法面工低減係数の追加仕様

長寿命補強土植生型の法面工低減係数に $\mu = 7.0$ を追加します。金網を地表面に密着させることで $\mu = 0.7$ 以上を確保できます。この手法は、金網などを使用する他の補強土工と同じ手法です。

参考までに、標準配置で使用する法面工低減係数は、網の効果は考慮していません。補強材や法面工のサイズで決まる NEXCO の算定式で計算した安全側の値です。



補強材挿入長 (m)	のり面工低減係数 (補強材間隔 1.5mの場合)	
	標準配置	密着配置
2.0	0.89	0.89
2.5	0.80	0.80
3.0	0.73	0.73
3.5	0.67	0.70
4.0	0.62	0.70
4.5	0.57	0.70
5.0	0.53	0.70